

版

SAPPORO MEDICAL LABO.
Monthly news letter
"KAWARA BAN"

【コロナ対策】

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が解除された途端に気が緩んできているような気がします。

そんな隙をついてくるのが新型コロナウイルスのような気がします。

当社からは未だ感染症の社員が出ていないのは、運がよかっただけと考え対策と気を緩めないことだと思っております。玄関先にはアルコールを常備して入社時、外出後には必ず消毒、当社に来られる人も制限をしてやむ終えず来社される場合はマスク着用と手指消毒をお願いしております。ご不便をお掛けしますがご理解頂けると幸いです。

『蓑輪 雅宏』



感染防止のためから社内へ入室する際にはアルコール消毒液をお願いします。
社員、業者様の健康管理とご理解下さい。
株式会社札幌メディカルラボ
代表取締役 蓑輪雅宏

「北海道スタイル」安心宣言

私たち事業者は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、「7つの習慣化」に取り組みます！

1. スタッフのマスク着用や小さな手洗いに取り組みます。
・手洗い、マスク、咳エチケットの励行
2. スタッフの健康管理を徹底します。
・出勤前の検温
3. 施設内の定期的な換気を行います。
・空調設備の活用、窓開け換気の実施
4. 設備、器具などの定期的な消毒・洗浄を行います。
・アルコール消毒の実施
・定期的な清掃の実施
5. 人と人との接触機会を減らすことに取り組みます。
・一定の距離(2m程度)を確保する(ソーシャルディスタンス)
・間仕切りなどの活用。
・人数制限や空席の確保
6. お客様にも咳エチケットや手洗いを呼びかけます。
・玄関掲示板にて注意喚起
7. 店内掲示やホームページなどを活用し、会社の取組をお客様に積極的にお知らせします。(感染症対策の可視化(見える化))

株式会社 札幌メディカルラボ
代表取締役 蓑輪 雅宏

【機械メンテナンス】

当社では年2回(春・秋)機械のメンテナンスを社員で行っております。この日は新入社員2名を含め総勢5名で、一冬越したバキューム機械の清掃・整備を行いました。石膏を吸っているバキューム機械は大変汚れておりましたが、目に見えてきれいになっていく実感は格別なものです。私たちの健康を保持している機械にも感謝の気持ちで沸いてきました。また秋まで待っててくれよ〜!『有床課 斎藤 怜』



【SDGs】

唐突ではありますが、皆さんはSDGs(エスディーゼーズ)という取り組みをご存じでしょうか? “持続可能な開発目標(SDGs)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。“(首相官邸ホームページより) 17のゴールの項目は貧困、ジェンダー平等、環境問題から経済に関わることなど多岐にわたる内容となっています。これらの取り組みは開発途上国、先進国に関わらず世界中の



1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. **すべての人に健康と福祉を**
4. 質の高い教育をみんなに
5. **ジェンダー平等を実現しよう**
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8. **働きがいも経済成長も**
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. **つくる責任つかう責任**
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさを守ろう
16. 平和と公平をすべての人に
17. パートナリシップで目標を達成しよう

企業、団体が取り組んでいます。日本においても同様で歯科医療に関わる企業や歯科医院、歯科医師会も参加をしています。弊社におきましては先日、社長の蓑輪より次回の会議までに「SDGsを踏まえた上での当社の10年後を創造せよ」との無理難題を要求され役職者一同頭を捻らせている最中です。この17項目全てに取り組むことはできませんがそれぞれの業種や企業スタイルに合わせて項目を選び実践していくことが重要かと考えます。弊社もできることから始めたいと考えており、3・5・8・12が取り組めると考えています。実際に取り組むことになればまたご報告したいと思います。

『営業部 渋谷俊政』

